

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 28 年 2 月 18 日 (2016.2.18)

【公表番号】特表 2015-510305 (P2015-510305A)
 【公表日】平成 27 年 4 月 2 日 (2015.4.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2015-022
 【出願番号】特願 2014-551286 (P2014-551286)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 21/44 (2011.01)

G 0 6 F 3/14 (2006.01)

H 0 4 N 21/436 (2011.01)

【F I】

H 0 4 N 21/44

G 0 6 F 3/14 3 5 0 A

H 0 4 N 21/436

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 12 月 24 日 (2015.12.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ファーストスクリーン上に表示されている 1 次コンテンツに関連するセカンドスクリーン上のコンテンツを同期させる方法であって、

前記セカンドスクリーン上のコンテンツを前記ファーストスクリーン上の前記 1 次コンテンツに同期させるために利用可能な同期メカニズムを決定するステップと、

前記利用可能な同期メカニズムのうちで最も優先順位が高い同期メカニズムを選択するステップと、

前記選択された最も優先順位が高い同期メカニズムを使用して、前記セカンドスクリーン上のコンテンツを前記ファーストスクリーン上に表示された前記 1 次コンテンツに同期させるステップと、

を含む、前記方法。

【請求項 2】

利用可能な同期メカニズムを決定する前記ステップは、継続的に実行される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

最も優先順位が高い同期メカニズムを選択する前記ステップは、

利用可能な各同期メカニズムに与えられるべき優先順位を決定するステップと、

前記利用可能な同期メカニズムのうちで前記決定された優先順位が最も高い前記同期メカニズムを選択するステップと、

を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記同期メカニズムの優先順位は、事前に決定される、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 5】

前記同期メカニズムの前記優先順位は、ユーザ指定される、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 6】

前記利用可能な同期メカニズムは、B l u - R a y ディスクライブ同期、メタデータ同期、および音声透かし同期から成る群から選択される同期メカニズムを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記利用可能な同期メカニズムの前記優先順位は、B l u - R a y ディスクライブ同期、次にメタデータ同期、次に音声透かし同期であることを含む、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記セカンドスクリーン上のコンテンツと前記ファーストスクリーン上のコンテンツとの間の前記同期の状態を表示するステップ
をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記表示された状態は、前記使用された同期メカニズムをさらに示す、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

セカンドスクリーンデバイスであって、
コンテンツを表示するように構成されたスクリーンと、
データを記憶するための記憶装置と、

前記セカンドスクリーンデバイス上のコンテンツをファーストスクリーンデバイス上のコンテンツに同期させるために利用可能な同期メカニズムを決定し、前記利用可能な同期メカニズムのうちで最も優先順位が高い同期メカニズムを選択し、前記選択された最も優先順位が高い同期メカニズムを使用して、前記セカンドスクリーンデバイス上のコンテンツを前記ファーストスクリーンデバイス上に表示された前記コンテンツに同期させるように構成されたプロセッサと、

を備える、前記セカンドスクリーンデバイス。

【請求項 11】

同期データを受信するための無線ネットワークインターフェースをさらに備える、請求項 10 に記載のセカンドスクリーンデバイス。

【請求項 12】

前記ファーストスクリーンデバイスからの音響内の同期情報を検出するためのマイクロフォンをさらに備える、請求項 10 に記載のセカンドスクリーンデバイス。

【請求項 13】

前記セカンドスクリーンデバイスは、タッチスクリーンデバイスを備える、請求項 10 に記載のセカンドスクリーンデバイス。

【請求項 14】

前記プロセッサは、前記セカンドスクリーンデバイス上の前記コンテンツと前記ファーストスクリーンデバイス上の前記コンテンツとのメディアの間の前記同期の状態を示すようにさらに構成される、請求項 10 に記載のセカンドスクリーンデバイス。

【請求項 15】

セカンドスクリーン上のコンテンツをファーストスクリーン上の一次コンテンツに同期させるために利用可能な同期メカニズムを決定するステップと、

前記利用可能な同期メカニズムのうちで最も優先順位が高い同期メカニズムを選択するステップと、

前記選択された最も優先順位が高い同期メカニズムを使用して、前記セカンドスクリーン上の前記コンテンツを前記ファーストスクリーン上に表示された前記 1 次コンテンツに同期させるステップと、

を含むステップをプロセッサに実行させるための命令を格納した、機械可読記録媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0096

【補正方法】変更**【補正の内容】****【 0 0 9 6 】**

加えて、上述の説明は、もっぱら例として意図されており、以下の特許請求の範囲で説明される場合を除き、本発明を制限することを決して意図していない。

< 付記 1 >

ファーストスクリーン上に表示されている 1 次コンテンツに関連するセカンドスクリーン上のコンテンツを同期させる方法であって、

前記セカンドスクリーン上のコンテンツを前記ファーストスクリーン上の前記コンテンツに同期させるために利用可能な同期メカニズムを決定するステップと、

前記利用可能な同期メカニズムのうちで最も優先順位が高い同期メカニズムを選択するステップと、

前記選択された最も優先順位が高い同期メカニズムを使用して、前記セカンドスクリーン上のコンテンツを前記ファーストスクリーン上に表示された前記 1 次コンテンツに同期させるステップと、

を含む、前記方法。

< 付記 2 >

利用可能な同期メカニズムを決定する前記ステップは、継続的に実行される、付記 1 に記載の方法。

< 付記 3 >

最も優先順位が高い同期メカニズムを選択する前記ステップは、

利用可能な各同期メカニズムに与えられるべき優先順位を決定するステップと、

前記利用可能な同期メカニズムのうちで前記決定された優先順位が最も高い前記同期メカニズムを選択するステップと、

を含む、付記 1 に記載の方法。

< 付記 4 >

前記同期メカニズムに関する前記優先順位は、事前に決定される、付記 2 に記載の方法。

< 付記 5 >

前記同期メカニズムの前記優先順位は、ユーザ指定される、付記 2 に記載の方法。

< 付記 6 >

利用可能な同期メカニズムは、Blue-Ray ディスクライブ同期、メタデータ同期、および音声透かし同期から成る群から選択される同期メカニズムを含む、付記 1 に記載の方法。

< 付記 7 >

前記利用可能な同期メカニズムの前記優先順位は、Blue-Ray ディスクライブ同期、次にメタデータ同期、次に音声透かし同期であることを含む、付記 6 に記載の方法。

< 付記 8 >

前記セカンドスクリーン上のコンテンツと前記ファーストスクリーン上のコンテンツとの間の前記同期の状態を表示するステップ

をさらに含む、付記 1 に記載の方法。

< 付記 9 >

前記表示された状態は、前記使用された同期メカニズムをさらに示す、付記 8 に記載の方法。

< 付記 10 >

セカンドスクリーンデバイスであって、

コンテンツを表示するように構成されたスクリーンと、

データを記憶するための記憶装置と、

セカンドスクリーンデバイス上のコンテンツをファーストスクリーンデバイス上のコンテンツに同期させるために利用可能な同期メカニズムを決定し、前記利用可能な同期メカ

ニズムのうちで最も優先順位が高い同期メカニズムを選択し、前記選択された最も優先順位が高い同期メカニズムを使用して、前記セカンドスクリーン上のコンテンツを前記ファーストスクリーン上に表示された前記コンテンツに同期させるように構成されたプロセッサと、

を備える、前記セカンドスクリーンデバイス。

< 付記 1 1 >

同期データを受信するための無線ネットワークインターフェースをさらに備える、付記 1 0 に記載のセカンドスクリーンデバイス。

< 付記 1 2 >

ファーストスクリーン表示デバイスからの音響内の同期情報を検出するためのマイクロフォンをさらに備える、付記 1 0 に記載のセカンドスクリーンデバイス。

< 付記 1 3 >

前記セカンドスクリーンデバイスは、タッチスクリーンデバイスを備える、付記 1 0 に記載のセカンドスクリーンデバイス。

< 付記 1 4 >

前記プロセッサは、前記セカンドスクリーンの前記コンテンツと前記ファーストスクリーンの前記コンテンツとのメディアの間の前記同期の状態を示すようにさらに構成される、付記 1 0 に記載のセカンドスクリーンデバイス。

< 付記 1 5 >

実行されたときに、

セカンドスクリーン上のコンテンツをファーストスクリーン上の前記コンテンツに同期させるために利用可能な同期メカニズムを決定するステップと、

前記利用可能な同期メカニズムのうちで最も優先順位が高い同期メカニズムを選択するステップと、

前記選択された最も優先順位が高い同期メカニズムを使用して、前記セカンドスクリーン上のコンテンツを前記ファーストスクリーン上に表示された 1 次コンテンツに同期させるステップと、

を含むステップを実行する命令を含む、機械可読媒体。